

赤岩スカイリッジ、八つ手右・南西面凹角、定天東尾根・中央稜

森 海人

3月は毎週末、高橋さんと利尻のプレ山行をしています。山行を計画し、経験を積んでいますが、それがプレとして適当なのかどうかは本番に実感するのかもしれませんが。毎回感じ、課題としているのは体力のなさですが、毎週行くごとに少しずつ向上し、自信を得ているような気がします。

3/8 赤岩スカイリッジ

1p：私、ボロボロの壁からリッジに乗り灌木でビレイ。とにかくボロい。

2p：高橋さん、リッジ上を行く。かなり細い、そして脆いナイフリッジ。

3p：私、リッジをそのまま、一カ所クライムダウン有り。

4p：高橋さん、易しいリッジを前方の大岩基部まで。



4p 終わった後、おにぎり状の岩の基部に出る。中途半端なのでこれも登ろうということになる。

右側から巻くように行けば上手いこと上に上がれるかも...

new ラインじゃない?とかいいながら 5p 目。

5p：私、雪壁、灌木帯を行く。前方が見えてくると同時にだんだん分かってくる、これは...

6p：高橋さん、同じく灌木帯。おにぎり岩上まで。

結局雪壁、木登りで終わってしまった。岩無し、おまけに稜線に出ると遊歩道はすぐ目の前。

これで終わりかよ、登る価値なかったーと2人で悔やむ。

3/14、15 八つ手右、南西面凹角

アプローチではやはり息が切れる。八つ手の基部まで着いたら登攀の準備、宿泊道具は背負って登る。

八つ手右 1p 目、高橋さん。一カ所小ハングを乗り越えるのがいやらしい。

2p 目雪壁、高橋さん。この後懸垂して八つ手基部へ。



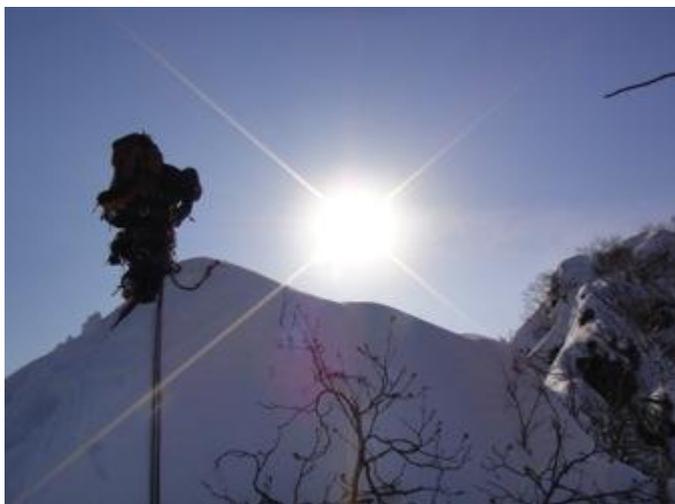
この日は八つ手の基部でテント泊。明日の朝はアプローチゼロで登れるのだ。
テントの中は結露でひどい。シングルウォールは軽いけど、フライあった方が良くも...

2日目、南西面凹角 1p 私。見た目以上にかぶっている。
足場ない、体勢悪くて支点とりづらい、アックスの効きが甘いなどの理由からパンプするも
何とか抜ける。

2p 目高橋さん、そこそこ悪い。

この後何 p か雪壁、雪稜を登り、懸垂して D 尾根上へ上がる。意外と長丁場。高橋さんの手袋に
運が付く。

3/21、22 定天東尾根、中央稜



初日は東尾根へ。アプローチはデブリだらけ、ローソク岩の裏手に回り込み、急なルンゼをコル

まで登る。ここからロープをつけ登攀開始。

とにかく除雪が大変、悪態つきながら雪を落とし、殴り、蹴って進む。なんとか頂上までぬけて、テント設営。

2日目は、中央クーロアールから中央稜を登る計画だ。

中央クーロアールは1p目がほとんど雪で埋まっており楽勝。2p目は高橋さんに任せて、3p目以降は散歩のごとく。東尾根に比べて平和な雰囲気漂う。

コンテを交えて予定よりずっと早く頂上に到着。帰りは尻滑りでさっさと下山。

後1回プレをして本番に臨みます。今のところ利尻は東北稜と仙法志2本を考えています。本番に向けて抜かりのないよう準備していくつもりです。